

低気圧に伴う降雨によるダム防災情報 (第2報)

鳴子ダム管理所では、低気圧の影響による降雨に伴い5月3日16時00分に「災害対策支部（警戒体制）」を設置し、防災操作を行っていましたが、今後まとまった降雨が予想されず、ダムへの流入量も減少にむかっていることから、4日13時に「災害対策支部（注意体制）」に移行しました。

今後も引き続きダムからの情報に注意してください。

1. 鳴子ダムの現況（4日13時現在）

流域平均時間雨量（12時～13時）	0 mm
流域平均累計雨量	142 mm
ダム流入量	147.21 m ³ /s
ダム放流量	140.12 m ³ /s
貯水池空き容量	4,251 千m ³
貯水位標高	E L 232.85 m

2. 今後の見通し

鳴子ダムでは、低気圧による大雨により最大250 m³/sの放流を実施する予定でしたが、下流河川の水位上昇を考慮し、最大200 m³/sの放流で洪水調節を行ってりました。

現在、ダムへの流入量の減少により、ダム放流量を随時減らしておりますが、今後も引き続き河川水位の高い状況が継続しますので、引き続きご注意ください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
鳴子ダム管理所
管理所長 松川 正彦
専門職 浅野 隆郎
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855